

2023年8月14日

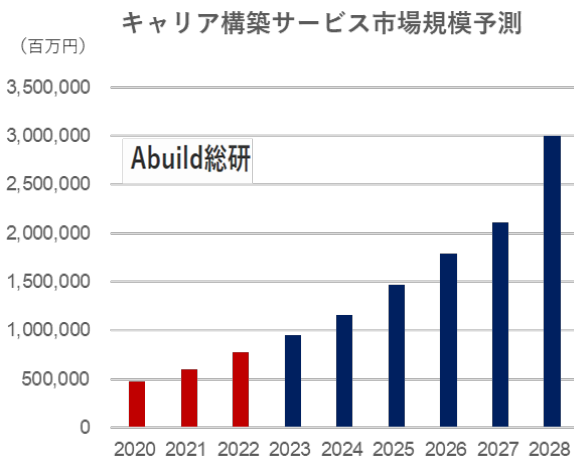
# キャリア構築サービス市場規模予測

Abuild 総合研究所 所長 新井翔太

## 2020年時点で5億円の市場は、2028年には30億まで拡大見込み

**Abuild 総研、2020年のキャリア構築サービス市場は5億円、2025年には15億円、2028年には30億円の拡大すると予測**

～トップダウン方式、ボトムアップ方式のクロス集計により市場規模予測を実施～



Abuild 就活を運営する NINJAPAN 株式会社(東京都新宿区、代表取締役：新井翔太、新井景介)における総合研究所である Abuild 総研は、トップダウン方式、ボトムアップ方式のクロス集計によりキャリア構築サービス(従来の就活塾含む)のマーケットサイズ予測の第一回目調査を実施しました。

その結果、2020年のキャリア構築サービス(従来の就活塾含む)市場は5億円、2025年には15億円、2028年には30億円の拡大すると予測し

ました。

(百万円)	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027	FY2028
	478,291	598,291	774,041	949,790	1,154,051	1,472,040	1,790,029	2,108,018	2,998,387

### 【調査概要】

- ◇調査主体：Abuild 就活
- ◇調査時期：2023年7月から2023年8月
- ◇調査方法：トップダウン推計とボトムアップ推計のクロス集計により推定・予測。  
トップダウン推計においては、全国大学生協連による「学生生活実態調査概要報告」、文部科学省による「学校基本調査」、リクルート就職みらい研究所による「就職プロセス調査」、日本商工会議所による「簿記受験者データ」、国際ビジネスコミュニケーション協会による「TOEIC Program DATA & ANALYSIS」を活用。  
ボトムアップ推計においては調査主体ならびに調査機関が保有するデータ、業界関係者へのヒアリング、公開情報の収集。
- ◇調査対象：キャリア構築サービス(従来の就活塾含む)
- ◇調査機関：Abuild 総研

### 【市場拡大のキーファクターについて】

2020年の新型コロナの影響により大きくキャリア構築サービス(従来の就活塾含む)市場は変容

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品の推奨や勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとに NINJAPAN 株式会社で作成し提供しておりますが、正確性・完全性について NINJAPAN 株式会社が責任を負うものではありません。当資料記載の内容は将来の世情を保証もしくは示唆するものではありません。当資料記載の予測は、レポート発行時点での NINJAPAN 株式会社の見解であり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

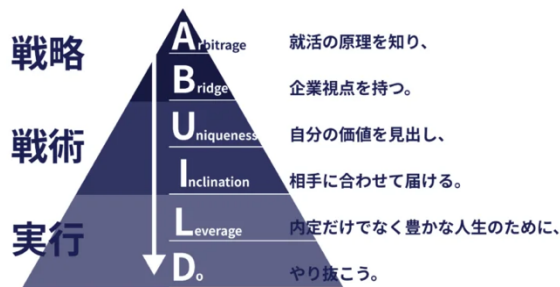
しました。業界で Abuild 就活が業界で初めてフルでオンラインに対応したプログラムを発表して以来、新しい市場が徐々に形成されてきました。

2020 年に Abuild 就活が登場して以来、世の中から支持され、マーケットリーダーとして業界を率い、健全化していく過程でさらなる拡大が予測されます。

「内定だけでなく社会人として活躍し豊かな人生を送るキャリア構築サービス」という Abuild 就活による新しい概念が少しずつ広まってきました。

加えて、『外資系投資銀行まで完全攻略 最強の就活フレームワーク ABUILD』（新井翔太著）の中で提唱された「ABUILD」という就活を体系化したフレームワークも浸透しつつあります。

これらを背景として、キャリア構築サービス（従来の就活塾含む）市場は 2024 年には 10 億円を超え、2028 年には 30 億円に迫る規模へと拡大すると推測されます。



Abuild 総合研究所 所長 新井翔太